



所清蔵社 芦屋市 西田屋新聞 印刷所 毎月1日発行 定価2円

笑顔で義務の納税を・感謝で市税を行政に

固定資産税第二期分 七月三十一日まで!!

昭和二十八年度第二期固定資産税の令書が御手許におとどけられました。納税者の皆様にも何かと御都合がございまして、一日も早くお納め下さいませ。

市民税第一期分の督促 納期も七月末日まで!!

市民税第一期分は六月末日までに納めねばなりません。未納の方に督促状をお送りいたします。滞りなくお納め下さいませ。

感謝の贈物

市税を納期限内に納付される方が一人でも多いことは、市に於いて、市の諸事業を促進し市の財政の無事をほぐすこととして、市の義務ではあります。納期限内に納税の方々に、市政協力の感謝の意を表したく、お盆の機会に次の方法で景品をさしあげることになりました。

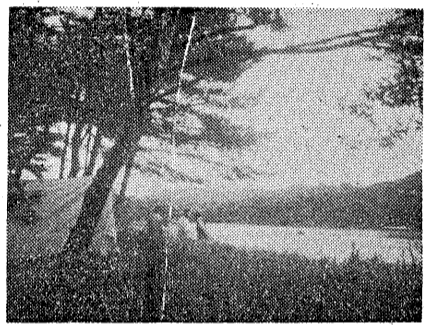
贈呈の方法

- 1 「くじ」による(第一回納税奨励くじ)
- 2 発行方法II昭和二十八年度第二期市民税完納者に各々
- 3 くじの形式II開封式三枚(当選番号を予め発行場所に掲示して即時当選をきめ直ちに景品が引換えられる)
- 4 発行場所II市民税納入

甲慰金の請求

旧國家総動員法に基いて徴用又は総動員業務に協力された死没者に係る甲慰金の請求

旧國家総動員法に基いて徴用され、又は総動員業務に協力され、従業中戦時災害により死亡した者に遺族援護法により、甲慰金が支給される事は先般決定されましたが、此の度その請求手続等詳細な事項が決り、請求書の受付を次の通り開始いたします。



芦屋新名所の一として浮び上つた奥池テント村

小作地の調査

農地改革により全国を通じ小作地は約五十万町歩となり、昔にくらべると非常に少なくなり、今後ますます小作地を自作地にする機会が増加を防止するため、小作地の所有状況を調査する。農地法が守られていないかについての定期検査とも言えるもので本年はその第一回目です。

水害地へ

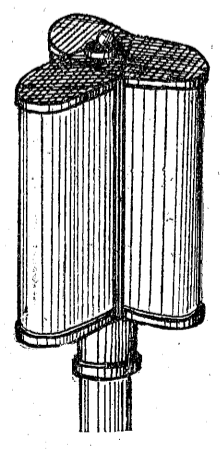
今九州一帯の水害に對して、いち早く被災地にお送りする予定です。今後の私達の温い愛の手をのべて下さる人々へさしのべましょう。

夏の犯罪を防ごう

夏は風俗犯罪が起り易いことはありません。夜は早寝早起き、女性の服装が軽装となり、暑さを凌ぐ夕涼み、とかく若い女性の人が不良徒輩につけ狙われることになりがちです。呉々も女性に注意を促すべく、警察へ届けて悪の種を絶やしませう。

民生委員を

芦屋市には皆様の生活安らぎを願って、民生委員が活躍されています。民生委員の御用件が、皆様の御遠慮なく御相談下さい。民生委員の名前や受持の生活費や病氣治療代その。民生委員の名前や受持の御用件に御用件に付地区は次の通り、(町名の親切に相談して下さい) 民生委員の名前や受持の御用件に御用件に付地区は次の通り、(町名の親切に相談して下さい) 民生委員の名前や受持の御用件に御用件に付地区は次の通り、(町名の親切に相談して下さい)



ご存知ですか

文化都市に調わしいスマ二尺の円筒を三つ合わせたような装飾灯が近くデビュ。様な形状で鉄製、工費一川尻までの海岸線を防波堤。尚燭燭から芦屋川口まに沿い六灯、高さ十八尺の。の間には東岸二基西岸一基柱頭から図の様な装飾灯が、これは従前の装飾灯と同型のものが同時に着工新設です。この装飾灯は長さ約

市税完納涼しい家庭

納税組合御加入の方々、第二期市民税御完納の方に、このくじを差し上げます。

氏名	住所	担当町	電話
坂口 淳	春日町七	春日、小槌	三三三
由良 与一	若宮町五三	若宮、濱、西蔵	四四四
朝比奈嘉太郎	岩園町九三	呼園、大蔵、岩園	五五五
杉本 義一	上宮川町三一	上宮川、宮城	六六六
矢島 末藏	伊勢町七八	伊勢、精道、竹園、伊勢	七七七
増田 稻三郎	茶屋町六五	業平、茶屋	八八八
山村久右衛門	濱芦屋町六一	浜芦屋、松濱	九九九
松村 武治郎	公光町二五	大槌、公光	〇〇〇
大村 佐一郎	東芦屋町一〇	山手、東芦屋	一一一
内藤 康治	西山町七六	山手、西山	二二二
井田市左エ門	三条町一五四	三条、三条南	三三三
助野 登美	清水町三	清水、津知	四四四
鹿間 源次郎	大原町一五五	大原、船戸、松之内	五五五
森田 喜美子	吳川町四〇	宮川、吳川	六六六
高島 久一	親玉塚町八六	豊三、翠ヶ丘、親玉	七七七
久田 寅藏	南宮町一〇	大東、南宮	八八八
伊藤 秀三	船戸町六六	専門委員	九九九
荒木 良	三条町一七	〇〇〇	〇〇〇
岡野 節郎	精道小学校内	〇〇〇	〇〇〇
福永 頼一	山中中学校内	〇〇〇	〇〇〇
大塚 いくゑ	公光町五二	〇〇〇	〇〇〇

新着図書

靖夫 宗教社会学研究 〇本
 間久雄 文学概論 〇倉石武
 四郎 中国語初級教本 〇青
 木誠四郎 教育科学辞典 〇
 カント 宇宙論 〇柳沢健
 世界の国々(フランス) 〇歴
 史学研究会 歴史学の成果
 と課題 〇日本文学協会 日
 本文学の伝統と創造 〇世界
 宗教辞典編纂所 世界宗教
 辞典 〇高坂正顕 人文科学
 を学ぶために 〇春山武松
 日本中世絵画史 〇齊藤秀三
 郎 冠詞用法詳解(英文法
 研究) 〇高橋泰藏 体系経
 済学辞典 〇大江藤三 一般
 認識論 〇島田謹二 比較文
 学 〇ヘレン・ミアズ アメ
 リカの反省 〇ケッセル 朝
 のない夜 〇西条八十 詩の
 作り方 〇矢代幸雄 安井・
 梅原・ルノアール 現代
 〇エミール・フレイエ 現代
 哲学入門 〇今井登志喜 歴
 史学研究法 〇多田文男 日
 本地理新大系(第一巻自然
 地理) 〇出口勇藏 経済学史 〇
 フレッチャー 天才の心
 理学 〇宮地伝三郎 有用動
 物学 〇睡康隆 好色五人
 女 〇ボロウソウ 中山庚子男
 の性(2) 〇中山庚子男
 商業簿記学の講義 〇林健
 太郎 近代史の諸相 〇近藤
 洋逸 数学の歴史 〇上田大
 助 科学概論及び科学史 〇
 高口保明 出版と育児 〇服
 部龍太郎 〇〇〇の名曲とレ
 コード 〇大内兵衛 婦人の社
 会経済学 〇関口泰 婦人の社
 会 〇飯塚浩二 日本の精
 神の風土 〇中村真一郎 現
 代文学入門 〇ダンツィク
 科学の言葉 〇数 〇室生屋星
 抒情小曲集、愛の詩集 〇
 オルコット 續若草物語 〇
 フォーズ・マコーレ 危険な
 年令 〇今日出海 現代紳士
 録 〇フランツ・メーリング
 カールマルクス(1) 〇そ
 の他多数 閲覧無料火曜休

